

山形大学農学部と山形県食品産業協議会が連携協定締結

【本件のポイント】

- 連携協定の締結により、食品分野の研究及び技術開発において連携を強め、時代のニーズを見据えた食品開発を進める。
- 地域の基幹的な産業である食品産業の振興を図ることにより、地域の経済の活性化に寄与する。
- 学生の企業インターンシップ等の人材交流を進めることにより、学生の県内定着を図る。



【概要】

山形大学農学部と山形県食品産業協議会は、平成31年4月4日に連携協定を締結しました。食品分野の研究及び技術開発において連携を強めることで地域食品産業の振興を図り、地域の経済発展に寄与することを目標としたもので、今後、共同研究プロジェクトを推進し、時代のニーズにマッチした、新たな食品の製造開発を目指します。また、学生の県内定着に向けてインターンシップなど人材交流も推進していきます。

【協定内容】

締結年月日：平成31年4月4日（※3年間の事業計画を策定し、事業を進める。）

- 主な連携事項：
- （1）共同研究プロジェクトの推進
 - ・食品企業が抱える課題を大学が持つ知見やノウハウを用いて、共同して解決していく。
 - （2）講演会、セミナーの開催
 - ・食品産業協議会が実施する会員向けの講演会やセミナーに大学の教員等を派遣する。
 - （3）施設、設備等の利用
 - ・大学が保有する機器や設備の見学説明会を開催する。
 - ・食品の機能性表示に欠かせない成分分析等を大学が有する機器により実施する。
 - （4）人材交流
 - ・学生が希望する企業でインターンシップをできるように食品産業協議会が調整する。
 - ・企業の経営者が、大学において特別講義を実施する。

【今後の展望】

山形県の食料品製造業の製造品出荷額等は約3,361億円（H29）で、県内の製造品出荷額等の11.6%（H29）を占めており、基幹産業のひとつと言えます。今回の協定締結により、山形県食品産業協議会と山形大学農学部が食品分野における連携を強め、共同で時代のニーズにマッチした新たな食品を製造開発することにより、地域経済の活性化に寄与してまいりたいと考えております。

また、学生のインターンシップ受入れ、非常勤講師派遣等の人材交流も行い、相互協力可能な分野において連携を強化してまいります。

（お問い合わせ）

山形県食品産業協議会常務理事 高橋 亘

TEL 023-679-5081 メール food1@y-cluster.jp

山形大学鶴岡キャンパス事務部総務課企画広報室 野寺 智史

TEL 0235-28-2910 メール nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp